

第2回 国際シンポジウム

「地域社会と多文化共生」

日時：2020年1月12日（日）
13日（月・祝）

場所：筑波大学つくばキャンパス
第2エリア 2B 412 教室

参加無料。どなたでも自由にご参加下さい。

【基調講演 1】

Multiculturalism with Trans-identity Discourse

林 大根（韓国外国語大学校大学院 グローバル文化コンテンツ学科長）

【基調講演 2】

なぜ、日本を目指すのか。ベトナムの留学・就労希望者たち—いづれ日本は見離される恐れも
堀江 学（一般財団法人 国際教育交流フォーラム 理事長）

【基調講演 3】

多民族国家マレーシアにおける教育と社会の課題

Ramayah Kumaraguru (Foreign Languages Coordinator, Faculty of Social Sciences
and Humanities, University Technology Malaysia(UTM))

事前参加申し込み

こちらのサイトよりお申し込み下さい。
<http://pr5.work/2/tabunka>

人数把握のため、事前参加申し込みをお願いしておりますが、
当日参加も可能です。

お問い合わせ：筑波大学人文社会系・准教授 澤田浩子
sawada.hiroko.gb@u.tsukuba.ac.jp



プログラム

1月12日(日) <12:30 開場>

- 13:00-13:15 開会のあいさつ 青木 三郎 (筑波大学人文社会系長)
- 13:15-14:15 **【基調講演 1】** 林 大根 (韓国外国語大学校大学院 グローバル文化コンテンツ学科長)
- 14:15-14:45 ① 家族をもつ留学生の言語選択とコミュニケーション問題—つくば市でのフィールドワークから
井出 里咲子 (筑波大学人文社会系)・井濃内 歩 (筑波大学大学院 国際日本研究専攻博士後期課程1年)
- 14:45-15:00 休憩
- 15:00-15:30 ② Exhibition Strategy of Ethnic Museums under the Multicultural Policy in Singapore
任 東昱 (韓国外国語大学校大学院 グローバル文化コンテンツ学科)
- 15:30-16:00 ③ A Study on the Influence of the Place Identity of 'Film Street' in Jeonju on Film Culture
郭 孝民 (韓国外国語大学校大学院 グローバル文化コンテンツ学科修士課程 2年)
- 16:00-16:30 ④ A Study on the Storytelling Method of Japanese Animation 'Full Metal Alchemist'
: Focused on Hero Character
楊 瀟航 (韓国外国語大学校大学院 グローバル文化コンテンツ学科修士課程 2年)
- 16:30-16:45 休憩
- 16:45-17:15 ⑤ 留学生の日本語使用実践にみるアイデンティティー「わたしたちのこぼ」の創造と立ち上がる居場所
井濃内 歩 (筑波大学大学院 国際日本研究専攻博士後期課程1年)
- 17:15-17:45 ⑥ 地域社会における多文化共生とコミュニケーション—技能実習生と日本語母語話者の協働事例から
飯田 朋子 (筑波大学大学院 国際日本研究専攻博士前期課程 2年)
- 17:45-18:15 ⑦ 研究学園都市「つくば」における子育て外国人家族のニーズ
澤田 浩子 (筑波大学人文社会系)・松崎 寛 (筑波大学人文社会系)
- 18:30 懇親会 (筑波大学食堂 スープファクトリー)

1月13日(月・祝) <9:30 開場>

【学生による研究発表の部】

- 10:00-10:20 (1) つくば市カトリック教会における多文化共生の視点
五十嵐 真結 (筑波大学人文・文化学群 日本語・日本文化学類 3年)
- 10:20-10:40 (2) 土浦市における外国人住民との共生
古谷 梨菜 (筑波大学人文・文化学群 日本語・日本文化学類 3年)
- 10:40-11:10 (3) 「多文化飲食通り」が近隣地域の多文化認識に及ぼす影響
朴 書令 (韓国外国語大学校日本語大学 融合日本地域学部 2年)
- 11:10-11:40 (4) 多文化共生と経済自立—新しいビジネスモデルの創出—
李 根源 (韓国外国語大学校日本語大学 融合日本地域学部 4年)

- 12:00-13:00 昼食
- 13:00-14:00 **【基調講演 2】** 堀江 学 (一般財団法人 国際教育交流フォーラム 理事長)
- 14:00-15:00 **【基調講演 3】** Ramayah Kumaraguru (Foreign Languages Coordinator, Faculty of Social Sciences and Humanities, University Technology Malaysia(UTM))
- 15:00-15:15 休憩
- 15:15-15:45 ⑧ 中央アジア諸国における多言語教育政策の可能性と限界—母語、国家語と外国語教育の関係に着眼して
タスタンベコワ クアニシ (筑波大学人間系)
- 15:45-16:15 ⑨ 公共住宅のコミュニティ活性化方案研究—「挑戦宿」を中心に
林 明燮 (韓国外国語大学校大学院 グローバル文化コンテンツ学科)
- 16:15-16:45 ⑩ エスニックの葛藤ストレスにおけるシンボルの設置—大阪生野区と韓国のエスニックタウンの比較
鄭 聖希 (韓国外国語大学校大学院 グローバル文化コンテンツ学科博士課程 2年)
- 16:45-17:00 休憩
- 17:00-17:30 ⑪ コミュニケーションと発音習得の諸問題—土岐哲「公平な耳社会の実現」の再評価
松崎 寛 (筑波大学人文社会系)
- 17:30-18:00 ⑫ 韓国における共生社会の実現に向けた多文化教育の役割
金 京姫 (韓国外国語大学校大学院 グローバル文化コンテンツ学科)
- 18:00-18:10 閉会のあいさつ 谷口 孝介 (筑波大学人文・文化学群 日本語・日本文化学類長)